

産業用汎用電気機器の出荷実績 2024年11月度

JEMAでは、わが国重電産業の景況を、産業用汎用電気機器の市場動向を通して把握していただくことを目的に、JEMA会員独自で実施している重電機器自主統計を公表しています。

本ニュースリリースでは「2024年11月度」における産業用汎用電気機器の出荷実績を公表します。

11月度の出荷実績

【概況】

産業用汎用電気機器の11月度出荷金額は595億円、前年同月比(以下前年比と略記)91.9%となり、17ヵ月連続のマイナスとなった。

サーボモータ(アンプ含む)、プログラマブルコントローラは、半導体製造装置、電子部品関連業界向けの需要減少によりマイナスとなった。

※内訳の電動機応用機器が非公表となり過去に遡って、合計金額を再算出しております。

【回転・駆動機器】

回転・駆動機器の出荷金額は240億円、前年比83.0%となり、17ヵ月連続のマイナスとなった。

・三相誘導電動機(75kW以下)は62億円、前年比119.8%となり、8ヵ月連続のプラスとなった。

・汎用インバータは48億円、前年比54.0%となり、9ヵ月連続のマイナスとなった。国内出荷は35億円、同67.8%となり、9ヵ月連続のマイナス、輸出は13億円、同34.6%となり、10ヵ月連続のマイナスとなった。

・サーボモータ(アンプを含む)は、130億円、前年比87.6%となり、17ヵ月連続のマイナスとなった。国内出荷は81億円、同84.4%となり、14ヵ月連続のマイナス、輸出は50億円、同93.2%となり、前月のプラスから転じてマイナスとなった。

【配電・制御機器】

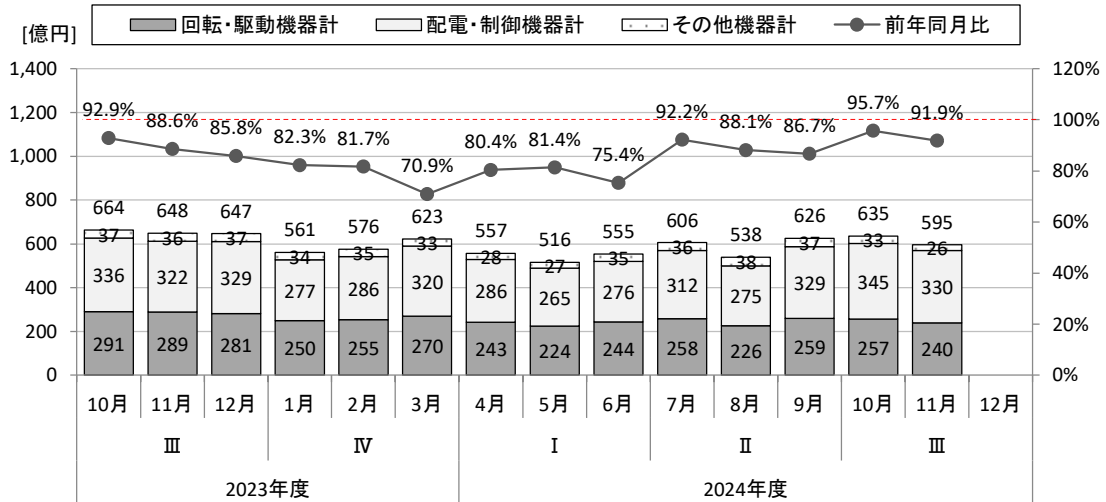
配電・制御機器の出荷金額は330億円、前年比102.3%となり、2ヵ月連続のプラスとなった。

・標準変圧器(2,000kVA以下)は113億円、前年比126.2%となり、16ヵ月連続のプラスとなった。

・プログラマブルコントローラは87億円、前年比78.5%となり、17ヵ月連続のマイナスとなった。国内出荷は48億円、同78.2%となり、15ヵ月連続のマイナス、輸出は39億円、同78.8%となり、18ヵ月連続のマイナスとなった。

月別推移

産業用汎用電気機器の出荷実績



産業用汎用電気機器出荷実績 月別推移

(単位: 億円)

	2024年度							上期計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
出荷合計	557	516	555	606	538	626	3,398	
前年比	80.4%	81.4%	75.4%	92.2%	88.1%	86.7%	83.8%	
回転・駆動機器計	243	224	244	258	226	259	1,453	
前年比	77.2%	76.0%	72.6%	87.6%	84.3%	79.1%	79.2%	
配電・制御機器計	286	265	276	312	275	329	1,743	
前年比	83.9%	86.3%	76.8%	95.8%	88.3%	92.5%	87.1%	
その他機器計	28	27	35	36	38	37	201	
前年比	75.3%	83.8%	85.6%	96.7%	117.6%	97.3%	92.2%	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期計	
出荷合計	633	595					633	
前年比	95.3%	91.9%					95.3%	
回転・駆動機器計	257	240					257	
前年比	88.6%	83.0%					88.6%	
配電・制御機器計	343	330					343	
前年比	101.8%	102.3%					101.8%	
その他機器計	33	26					33	
前年比	88.9%	70.2%					88.9%	

※各数値は単位未満を四捨五入しているため、合計値が一致しないことがある。

産業用汎用電気機器出荷統計の凡例

■対象 (産業用汎用電気機器)

標準仕様で生産する量産品である産業用汎用電気機器を調査対象としております。

流通は代理店経由が多く、需要先は民需製造業の生産設備を中心に多岐にわたります。

産業用汎用電気機器は、回転・駆動機器、配電・制御機器に区分され、製品ごとの出荷実績額を把握することができます。

■公表の内容

単月の産業用汎用電気機器全体の出荷実績額、主要製品の輸出を把握することで、国内外の市場動向をより早く掴むことができます。また、産業用汎用電気機器の出荷実績では直近の国内外の景況の判断材料として活用できます。

■公表の種類

JEMA 会員独自で実施している自主統計を月次で公表致します。

本資料に関する弊会問い合わせ先

TEL: 03-3556-5882

企画部 統計課